

2018 年度
(第 4 期)
事業計画書

自 2018 年 1 月 1 日
至 2018 年 12 月 31 日

公益財団法人 杉浦記念財団

2018 年度（第 4 期）事業計画書

1. 公益目的事業

(1) 助成・褒賞事業（公 1）

地域医療の振興に関わる活動等に対する助成と褒賞（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

「杉浦地域医療振興助成」、「杉浦地域医療振興賞」の第 7 回の募集・授与と第 6 回助成の成果報告会を実施します。

A. 第 7 回杉浦地域医療振興助成を下記要領で募集します。

助成の対象	「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の分野で、優れた活動や研究を行っている個人・団体。
助成の内容	「杉浦地域医療振興助成」として個人・団体に対して総額 2,000 万円を助成。 研究分野は、総額 1,500 万円で、1 件につき 300 万円を限度 活動分野は、総額 500 万円で、1 件につき 50 万円を限度 助成金交付日 2018 年 5 月 31 日までに交付。
募集、選考等	ホームページ、学会、団体等へ情報配信して候補を募集し、選考委員会で決定します。 募集期間 2018 年 1 月 1 日～2018 年 2 月 28 日
その他	2018 年 7 月 12 日に授与式と前年度の成果報告会を実施。

B. 第 7 回杉浦地域医療振興賞を下記要領で募集します。

褒賞の対象	地域医療振興の分野で、顕著な業績をあげ、継続して活躍中の個人・団体。
褒賞の内容	「杉浦地域医療振興賞」として個人・団体を褒賞。 正賞 記念品、副賞 金 200 万円を上限として、総額 1,000 万円
募集、選考等	ホームページで公募及び諮問委員からの推薦をいただき、審査委員会で決定。 募集期間 2017 年 10 月 1 日～2017 年 12 月 31 日
その他	2018 年 7 月 12 日に授与式を実施。

収支予算書（助成・褒賞事業）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事 業 費	39,761,440	38,216,000	1,545,440
消 耗 品 費	25,000	15,000	10,000
印 刷 製 本 費	1,690,000	1,591,000	99,000
そ の 他	1,690,000	1,591,000	99,000
諸 謝 金	1,750,000	1,800,000	△50,000
選 考 委 員 謝 礼	1,750,000	1,800,000	△50,000
租 税 公 課	593,440	0	593,440
支 払 助 成 金	20,000,000	20,000,000	0
支 払 寄 付 金	10,000,000	10,000,000	0
広 告 宣 伝 費	3,000	100,000	△97,000
会 議 費	3,760,000	3,310,000	450,000
助 成 ・ 褒 賞 贈 呈 式 会 議 費 用	3,410,000	2,760,000	650,000
選 考 委 員 会 議 費 用	350,000	550,000	△200,000
旅 費 交 通 費	1,875,000	1,320,000	555,000
選 考 委 員 旅 費 交 通 費	575,000	720,000	△145,000
贈 呈 式 参 加 者 旅 費 交 通 費	1,000,000	600,000	400,000
そ の 他	300,000	0	300,000
通 信 運 搬 費	65,000	80,000	△15,000
経常費用計	39,761,440	38,216,000	1,545,440
評価損益等調整前当期経常増減額	△39,761,440	△38,216,000	△1,545,440
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△39,761,440	△38,216,000	△1,545,440

経常費用予算は3,976万円で、前年度予算と比較して155万円増加しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 助成を研究分野と活動分野に分けたことにより対象者数が増加したため、授与式に係る会議費、旅費交通費が増加することを見込んだこと（+101万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+59万円）

(2) 調査・研究事業（公2）

地域医療の振興に係る社会実験への助成、参画（定款第4条第1項第2号）

A. 都市型の看護介護医療等連携研究会

都市型の看護介護医療等連携研究会を東京にて年6回（1月、3月、5月、7月、9月、11月）開催します。常に進化し続ける地域包括ケアシステムをテーマとして、その概念と実態を研究していきます。

また、同研究会の講演集を希望者に無料にて贈呈します。

収支予算書（調査・研究事業A）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	6,857,040	5,447,000	1,410,040
印刷製本費	2,912,000	2,012,000	900,000
その他	2,912,000	2,012,000	900,000
諸謝金	660,000	660,000	0
セミナー講師謝礼	480,000	480,000	0
その他	180,000	180,000	0
租税公課	459,040	0	459,040
研究会会議費	1,500,000	1,560,000	△60,000
研究会会議費	1,500,000	1,560,000	△60,000
旅費交通費	1,311,000	1,200,000	111,000
研究会会員旅費交通費	1,080,000	1,200,000	△120,000
その他	231,000	0	231,000
通信運搬費	15,000	15,000	0
経常費用計	6,857,040	5,447,000	1,410,040
評価損益等調整前当期経常増減額	△6,857,040	△5,447,000	△1,410,040
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△6,857,040	△5,447,000	△1,410,040

経常費用予算は686万円で、前年度予算と比較して141万円増加しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 講演集の贈呈希望者の増加を見込んで作成数を増加させたこと（+90万円）
- 前年度の実績に即して旅費交通費を増加させたこと（+11万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+46万円）

B. 医薬品適正使用協働研究会

医薬品適正使用協働研究会を東京にて年6回（2月、4月、6月、8月、10月、12月）開催します。地域包括ケアの中で、医薬品適正使用の観点から、チーム医療における協働を進めることを目的とします。

なお、同会での講演内容は、「地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修」のコンテンツにて視聴できます。

収支予算書（調査・研究事業B）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	3,414,000	3,747,000	△333,000
印刷製本費	312,000	312,000	0
その他	312,000	312,000	0
謝金	660,000	660,000	0
講師謝礼	480,000	480,000	0
その他	180,000	180,000	0
租税公課	204,000	0	204,000
議会費	1,500,000	1,560,000	△60,000
研究会費	1,500,000	1,560,000	△60,000
旅費交通費	723,000	1,200,000	△477,000
研究会会員旅費交通費	540,000	1,200,000	△660,000
その他	183,000	0	183,000
通信運搬費	15,000	15,000	0
経常費用計	3,414,000	3,747,000	△333,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,414,000	△3,747,000	333,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△3,414,000	△3,747,000	333,000

経常費用予算は341万円で、前年度予算と比較して33万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 前年度の実績に即して旅費交通費を減少させたこと（△48万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+20万円）

C. 愛知県地域再生・まちづくり研究会

愛知県地域再生・まちづくり研究会を名古屋にて年9回（1月、2月、3月、5月、6月、7月、8月、11月、12月）開催します。2018年9月21日には、シンポジウム（一般公開）を開催します。「これから生まれてくる人の為に2060年までをどうデザインするか」というテーマとし、「プラットフォーム」を作る為の問題点には何があるか、それを解決する方法はどうするか検討していきます。

収支予算書（調査・研究事業C）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事 業 費	7,366,140	7,963,000	△596,860
印刷製本費	1,518,000	2,518,000	△1,000,000
その他	1,518,000	2,518,000	△1,000,000
諸謝金	1,620,000	1,200,000	420,000
セミナー講師謝礼	1,020,000	900,000	120,000
その他	600,000	300,000	300,000
租税公課	425,640	0	425,640
広告宣伝費	1,000,000	500,000	500,000
会議費	1,720,000	2,220,000	△500,000
研究会会議費用	720,000	2,220,000	△1,500,000
セミナー会議費用	1,000,000	0	1,000,000
旅費交通費	1,060,000	1,500,000	△440,000
研究会会員旅費交通費	1,000,000	1,500,000	△500,000
その他	60,000	0	60,000
通信運搬費	22,500	25,000	△2,500
経常費用計	7,366,140	7,963,000	△596,860
評価損益等調整前当期経常増減額	△7,366,140	△7,963,000	596,860
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△7,366,140	△7,963,000	596,860

経常費用予算は737万円で、前年度予算と比較して60万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- ▶ 前年度の実績に即して、諸謝金、広告宣伝費を増加させたこと（+92万円）、印刷製本費、会議費、旅費交通費を減少させたこと（△194万円）
- ▶ 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+43万円）

D. 健康寿命延伸と介護予防を考える会

健康寿命延伸と介護予防を考える会を名古屋にて年6回（1月、3月、5月、7月、9月、11月）開催します。70歳以降に要介護状態になることなく、可能な限り長く自立して生きていくために有効な対策を考えていきます。

なお、同会での講演内容は、「地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修」のコンテンツにて視聴できます。

収支予算書（調査・研究事業D）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	2,121,240	2,367,000	△245,760
印刷製本費	12,000	12,000	0
その他	12,000	12,000	0
謝金	660,000	660,000	0
セミナー講師謝礼	480,000	480,000	0
その他	180,000	180,000	0
租税公課	108,240	0	108,240
会議費	720,000	780,000	△60,000
研究会費	720,000	780,000	△60,000
旅費交通費	606,000	900,000	△294,000
研究会会員旅費交通費	600,000	900,000	△300,000
その他	6,000	0	6,000
通信運搬費	15,000	15,000	0
経常費用計	2,121,240	2,367,000	△245,760
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,121,240	△2,367,000	245,760
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△2,121,240	△2,367,000	245,760

経常費用予算は212万円で、前年度予算と比較して25万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 前年度の実績に即して会議費、旅費交通費を減少させたこと（△35万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+11万円）

(3) 講座・セミナー事業（一般人対象）（公3）

その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）

A. 健康増進セミナーの開催

健康増進セミナーを東名阪の主要都市にて年8回（1月・東京、2月・大阪、4月・兵庫、5月・愛知、6月・三重、7月・埼玉、9月・京都、10月・岐阜）開催します。スギ薬局の協賛のもと、体組成・骨密度等の測定や、健康相談、講演会を実施します。

また、リフレッシュ運動DVDを希望者に無料にて贈呈するとともに、リフレッシュ運動手帳の更新を健康寿命延伸と介護予防を考える会での検討内容を加味して実施します。

収支予算書（講座・セミナー事業（一般人対象）A）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	3,085,054	5,634,800	△2,549,746
印刷製本費	1,000,000	0	1,000,000
その他	1,000,000	0	1,000,000
諸謝金	800,000	1,100,000	△300,000
セミナー講師謝礼	800,000	1,100,000	△300,000
租税公課	97,920	0	97,920
支払寄付金	0	2,500,000	△2,500,000
会議費	64,000	45,000	19,000
その他	64,000	0	64,000
旅費交通費	160,000	220,000	△60,000
セミナー講師旅費交通費	80,000	220,000	△140,000
その他	80,000	0	80,000
減価償却費	963,134	1,769,800	△806,666
経常費用計	3,085,054	5,634,800	△2,549,746
評価損益等調整前当期経常増減額	△3,085,054	△5,634,800	2,549,746
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△3,085,054	△5,634,800	2,549,746

経常費用予算は309万円で、前年度予算と比較して255万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- リフレッシュ運動手帳の更新費用として印刷製本費を増加させたこと（+100万円）
- 健康増進セミナーの開催回数が10回から8回となるため、諸謝金、旅費交通費を減少させたこと（△36万円）
- In Body（体組成計）の減価償却が前年度までに大半が終了したため、減価償却費が減少すること（△81万円）
- 支払寄付金を法人会計の予算に移したこと（△250万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+10万円）

- B. 「第5回認知症医療介護推進フォーラム」の共催
 国立長寿医療研究センターが主催する「第5回認知症医療介護推進フォーラム」に共催する形で参画します。今回は、2018年2月18日に東京大学伊藤謝恩ホールにて開催します。

収支予算書（講座・セミナー事業（一般人対象）B）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	2,576,000	4,000,000	△1,424,000
印刷製本費	400,000	1,500,000	△1,100,000
その他	400,000	1,500,000	△1,100,000
諸謝金	200,000	500,000	△300,000
セミナー講師謝礼	200,000	500,000	△300,000
租税公課	176,000	0	176,000
委員会託費	250,000	0	250,000
セミナー会議費用	1,200,000	1,700,000	△500,000
旅費交通費	340,000	200,000	140,000
セミナー講師旅費交通費	240,000	200,000	40,000
その他	100,000	0	100,000
通信運搬費	10,000	100,000	△90,000
経常費用計	2,576,000	4,000,000	△1,424,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,576,000	△4,000,000	1,424,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△2,576,000	△4,000,000	1,424,000

経常費用予算は258万円で、前年度予算と比較して142万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 前年度の実績に即して、委託費、旅費交通費を増加させたこと（+39万円）、印刷製本費、諸謝金、会議費、通信運搬費を減少させたこと（△199万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+18万円）

(4) 講座・セミナー事業（専門家対象）（公4）

医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者の育成に対する事業（定款第4条第1項第3号）

「地域包括ケアを担う薬剤師の為にインターネット研修」を実施します。地域包括ケアを担う薬剤師を育成し、医師、看護師、その他スタッフとの密接な連携のもとに地域医療における療養環境の充実に貢献することを目的としています。

また、薬剤師向けの集合研修を名古屋にて2回、東京にて6回開催します。東京では医薬品適正使用協働研究会との同時開催を予定しています。

収支予算書（講座・セミナー事業（専門家対象））

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 事 業 費	3,000,000	4,080,000	△1,080,000
研 修 事 業 費	3,000,000	4,080,000	△1,080,000
経常収益計	3,000,000	4,080,000	△1,080,000
(2) 経常費用			
事 業 費	3,548,600	4,483,000	△934,400
印 刷 製 本 費	900,000	1,980,000	△1,080,000
教 材 撮 影 編 集 費	900,000	1,680,000	△780,000
そ の 他	0	300,000	△300,000
諸 謝 金	400,000	600,000	△200,000
セ ミ ナ ー 講 師 謝 礼	400,000	600,000	△200,000
支 払 手 数 料	1,380,000	1,380,000	0
I D 管 理 費	1,020,000	1,020,000	0
日 本 薬 剤 師 研 修 セ ン タ ー 認 定 費	360,000	360,000	0
租 税 公 課	203,600	0	203,600
会 議 費	100,000	0	100,000
セ ミ ナ ー 会 議 費 用	100,000	0	100,000
旅 費 交 通 費	160,000	0	160,000
そ の 他	160,000	0	160,000
通 信 運 搬 費	5,000	123,000	△118,000
減 価 償 却 費	400,000	400,000	0
経常費用計	3,548,600	4,483,000	△934,400
評価損益等調整前当期経常増減額	△548,600	△403,000	△145,600
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△548,600	△403,000	△145,600

経常収益予算は300万円で、前年度予算と比較して108万円減少しています。大口割引を想定し、保守的に見積もっています。

経常費用予算は355万円で、前年度予算と比較して93万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 薬剤師向けの集合研修の会場費として会議費を増加させたこと（+10万円）
- 前年度の実績に即して、旅費交通費を増加させたこと（+16万円）、印刷製本費、諸謝金、通信運搬費を減少させたこと（△140万円）
- 今回から租税公課を事業別に計上したこと（+20万円）

(5) 公益事業共通

講座・セミナー事業（専門家対象）以外は事業固有の経常収益がないため、概して公益事業共通での経常収益にて公益目的事業会計における経常費用を賄います。

収支予算書（公益事業共通）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	66,854,620	66,866,000	△11,380
基本財産受取利息	0	110,000	△110,000
基本財産受取利息振替額	98,620	0	98,620
基本財産受取配当金	0	66,756,000	△66,756,000
基本財産受取配当金振替額	66,756,000	0	66,756,000
受取寄付金	0	3,500,000	△3,500,000
受取寄付金	0	3,500,000	△3,500,000
経常収益計	66,854,620	70,366,000	△3,511,380
(2) 経常費用			
事業費	2,400,000	4,880,000	△2,480,000
印刷製本費	0	850,000	△850,000
その他	0	850,000	△850,000
租税公課	0	1,500,000	△1,500,000
パトナ賃金	2,400,000	2,050,000	350,000
旅交費	0	480,000	△480,000
その他	0	480,000	△480,000
経常費用計	2,400,000	4,880,000	△2,480,000
評価損益等調整前当期経常増減額	64,454,620	65,486,000	△1,031,380
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	64,454,620	65,486,000	△1,031,380

経常収益予算は6,685万円で、前年度予算と比較して351万円減少しています。前年度予算では大口の寄付金350万円を見込んでいましたが、諸事情により実現しなかったため、今回は見込みませんでした。

経常費用予算は240万円で、前年度予算と比較して248万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 印刷製本費を法人会計の予算に移したこと（△85万円）
- 前年実績に即して人件費を増加させたこと（+35万円）
- 今回から租税公課、職員等交通費を各事業に計上したこと（△198万円）

2. 一般事業

本年度の役員会の開催は、以下のとおり計画しています。

時 期	会議名 【地域】	議 題	出席予定者	備 考
3月15日	定時評議員会 【名古屋】	事業報告・決算承認等	評議員15名 理事11名、監事2名	
	(臨時理事会)		理事11名、監事2名	必要に応じて開催
7月12日	定例理事会 【東京】	業務報告等	理事11名、監事2名	助成・褒賞授与式に合わせて開催
	(臨時評議員会) 【東京】		評議員15名 理事11名、監事2名	助成・褒賞授与式に合わせて必要に応じて開催
12月13日	定例理事会 【名古屋】	事業計画・収支予算承認、審査委員・諮問委員・選考委員選任、業務報告等	理事11名、監事2名	

内閣府公益認定等委員会に対して、3月31日までに第3期（2017年度）事業報告書・決算報告書を含めた定期提出書類、また、12月31日までに第5期（2019年度）事業計画書・収支予算書の提出を行います。

当財団の発信力強化の一環として、オリジナルキャラクターを公募します。2018年4月から7月を募集期間（予定）とし、最優秀作品（採用作品）1点、佳作複数点を選考します。応募者にはクオカードの進呈（最優秀作品1万円、佳作1千円）を予定しています。

以 上

収支予算書（一般事業）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	24,000,000	24,000,000	0
基本財産受取配当金	24,000,000	24,000,000	0
雑受取利息	98,620	110,000	△11,380
受取利息	98,620	110,000	△11,380
経常収益計	24,098,620	24,110,000	△11,380
(2) 経常費用			
管理費	17,588,285	23,856,740	△6,268,455
役員報酬	3,150,000	3,350,000	△200,000
評議員報酬	1,300,000	1,300,000	0
監事報酬	1,450,000	1,650,000	△200,000
消耗品費	400,000	400,000	0
印刷製本費	40,000	10,000	30,000
賃借手数料	826,400	772,400	54,000
支払手数料	180,000	180,000	0
支租給支	359,008	338,896	20,112
税料	376,113	500,000	△123,887
手当	6,000,000	15,000,000	△9,000,000
臨時寄付金	2,000,000	0	2,000,000
広告知伝費	1,200,000	1,550,000	△350,000
ホ一ムペ一ジ関連費用	326,180	342,180	△16,000
その他	306,180	306,180	0
旅費	20,000	36,000	△16,000
会議交通費	703,500	422,500	281,000
評議員旅費	963,000	963,000	0
監事旅費	400,000	400,000	0
職員旅費	450,000	450,000	0
通信費	63,000	63,000	0
通話料	50,000	50,000	0
その他	703,320	192,000	511,320
減価償却費	102,000	72,000	30,000
その他	601,320	120,000	481,320
雑費	160,764	235,764	△75,000
その他	600,000	0	600,000
その他	600,000	0	600,000
経常費用計	17,588,285	23,856,740	△6,268,455
評価損益等調整前当期経常増減額	6,510,335	253,260	6,257,075
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,510,335	253,260	6,257,075

経常収益予算は2,410万円で、前年度予算とほぼ同額です。

経常費用予算は1,759万円で、前年度予算と比較して627万円減少しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 支払寄付金を公益目的事業会計から法人会計に移したこと（+200万円）
- 前年度の実績に即して、会議費、通信運搬費、雑費を増加させたこと（+139万円）、役員等報酬、人件費、租税公課を減少させたこと（△967万円）